

管理者研修会 募集要項

～個人の省察的実践から組織の省察的実践にむけて～

2026 年 7 月吉日

一般社団法人日本看護学校協議会

1. 開催に至る意図

日本看護学校協議会は、令和5・6年と2年間にわたり厚生労働行政推進調査事業費補助金・地域医療基盤開発推進研究事業「看護教員の継続教育に対するニーズ把握のための研究(23IA2005)」を実施した。結果、学校を健全に運営していくには、看護教員のマネジメント能力を高め多岐にわたる組織課題を解決していくことが必要であることが明らかになりました。しかし、教務主任養成講習会以降の教育の責任を負う役職者に対する支援が構築されておらず、研修会等の支援が急務であることが示唆されました。

近年、医療現場の厳しさと共に、看護師等養成所の運営経営は、困難な状況に立たされております。養成所の統廃合やサテライト化等の議論が進む等、養成所現場においては、“時代に求められる看護師養成とは何か”という日々、反芻する渦中にあり、学校管理者に課された課題も多岐に渡り、多様な能力が要求されています。

今般、このような背景を鑑みた上で、看護師等養成所の役職者を対象として、「個人の省察的実践」から、ひいては学校組織としての「協働的な省察的実践」を学ぶことで、「管理者としてのものの見方や価値観」等に変化を生じる組織学習への手掛かりを得ることを目指す研修会を開催いたします。

2. 研修目的

自己の省察的実践を通して、組織学習への手掛かりを得る。

3. 研修の進め方

- ・ 本研修会は講義中心ではありません。講義で得た視点をもとに、自校の実践を振り返る、参加者同士で語り合う、小さな実践に挑戦する、再び振り返る、というサイクルを繰り返します。
- ・ 参加者自身が学ぶとともに、学校に戻って実践し、その経験を持ち寄ることで学びを深めます。

4. 研修日(全3回)

1回目:令和8年9月12日(土) 13時～16時

2回目:令和8年12月13日(日) 13時～16時

3回目:令和9年3月22日(月・祝) 13時30分～16時30分

5. 参加資格

- ・2026年6月現在、看護師等養成所において、教育や学校運営に責任を有する方
例)学校長、副学校長、教務主任、学科長、教育担当管理者 等
- ・全ての日程で出席が可能な方

6. 募集定員

・ 30 名

7. 講 師

三輪 建二 先生

教育学者。専門は省察(リフレクション)と成人学習。学校組織における教員の学びと成長、組織学習を研究テーマとし、全国の教育現場で教員育成や組織開発を支援している。近年は看護教育にも関わり、看護教員や看護管理者の学びを支援している。「人は対話によって学び、組織は学び合いによって成長する」を実践し続ける研究者である。

8. スケジュール(予定)

回数・日時	ねらいと内容	場所
●1 回目 9月 12 日(土) 13 時～16 時	1.基礎講義 (三輪建二先生) ・省察(リフレクション)とは 2. 自己の実践の省察 3. グループワーク(参加者同士の対話)	オンライン
●2 回目 12 月 13 日(日) 13 時～16 時	1. 講義(三輪建二先生) ・学生観・教育観の再考 ・学習を支援する・省察を支援するとは 2. 1 回目以後に実施した実践の省察 3. グループワーク(参加者同士の対話)	オンライン
●3 回目 令和 9 年3月 22 日(月・祝) 13 時 30 分～16 時 30 分	1. 今後の組織改革に向けて(三輪建二先生) ・個人の省察的实践から組織の省察的実践へ ・省察的实践と学び合うコミュニティ 2. 2回目以後に実施した実践の省察 3. グループワーク(参加者同士の対話)	アルカディア市ヶ谷 (私学会館) (対面を予定)

9. 参加費用(会場への交通費・宿泊費は自己負担とする)

会員校:15,000 円/1 名(税込み)

非会員校:30,000 円/1 名(税込み)

10. その他

- ・ オンラインはブレイクアウトルームを使用予定にて、個人毎で入室できるパソコンをご準備ください(複数人で同じパソコンおよびスマートフォンからの参加はご遠慮ください)。

※教員が育ち合う学校は、管理者が学び続けるところから始まります。
皆さまのご参加をお待ちしています。